

# 令和3年度 第22回人事委員会 会議結果

一 日 時 令和4年2月4日（金） 午前9時40分から10時35分まで

二 場 所 人事委員会委員室（県庁第二庁舎7階）

## 三 出席者

- |         |      |       |         |      |  |
|---------|------|-------|---------|------|--|
| 1 人事委員  | 委員長  | 小松哲也  |         |      |  |
|         | 委員   | 中本久美子 |         |      |  |
|         | 委員   | 上田博久  |         |      |  |
| 2 事務局職員 | 事務局長 | 川本晴彦  | 次長兼任用課長 | 前田俊和 |  |
|         | 給与課長 | 川口豊長  | 主 幹     | 尾田聡子 |  |
|         | 係 長  | 米田康孝  | 係 長     | 足立陽子 |  |
- ※新型コロナウイルスの感染防止の観点から、事務局職員の委員室への入室は説明者など必要最小限の人数とし、必要に応じて隣室（執務室）から呼び出す形で対応
- 3 傍聴者 なし

## 四 議 題

- 議案第1号 鳥取県職員採用試験（令和4年4月採用予定 大学卒業程度（追加募集：土木）、短大卒業程度（追加募集：保育士））の採用候補者の決定及び採用候補者名簿の確定について
- 議案第2号 鳥取県職員採用試験（令和5年4月採用予定 大学卒業程度（事務、警察行政））の実施について
- 議案第3号 鳥取県職員採用試験（令和5年4月採用予定 民間企業等経験者対象）の実施について
- 議案第4号 鳥取県警察官採用試験（令和5年4月採用予定 警察官A・B（1回目））の実施について
- 議案第5号 職員の採用選考について
- 報告第1号 公文書開示請求に対する開示決定等に係る専決について

## 五 議 事

議事について公開又は非公開のどちらとするかについて審議を行い、議案第2号から第4号は公開、議案第1号、第5号及び報告第1号は非公開とすることについて全員の合意を得た。

### ◇議案第1号

鳥取県職員採用試験（令和4年4月採用予定 大学卒業程度（追加募集：土木）、短大卒業程度（追加募集：保育士））の採用候補者の決定及び採用候補者名簿の確定について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

### ◇議案第2号

鳥取県職員採用試験（令和5年4月採用予定 大学卒業程度（事務、警察行政））の実施について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

### 【説 明】

令和5年4月1日採用予定の標記の採用試験を、以下のとおり実施する。

## 1 概要

### (1) 募集職種・採用予定者数

職 種		採用予定者数
事 務	一般コース	30名程度
	総合分野コース	5名程度
	キャリア総合コース	25名程度
警 察 行 政		4名程度
計		64名程度

### (2) 受験資格

#### ア 年齢等

- ①昭和62年（1987年）4月2日から平成13年（2001年）4月1日までに生まれた人
  - ②平成13年（2001年）4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人若しくは令和5年3月31日までに卒業する見込みの人又は鳥取県人事委員会がこれらと同等の資格があると認める人
- ※②に該当する人は、9月25日（日）に実施予定の高校卒業程度試験は受験不可。

#### イ 国籍

日本国籍を有しない人にあつては、就職に制限のない在留資格を取得しているか、令和5年3月31日までに取得見込みであれば受験可能。ただし、警察行政は日本国籍が必要。

### (3) 試験内容

#### ア 事務（一般コース）

試験種目	配点	内 容
第1次試験	教養試験	150点 [多肢選択式・・・50問 2時間30分] 公務員として必要な一般的な知識及び知能についての筆記試験
	専門試験	160点 [多肢選択式・・・40問 2時間] 必要な専門的知識についての筆記試験
	論文試験	120点 [1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
	適性検査	— 職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点 集団討論及び個別面接による人物についての口述試験

(注) 第1次試験で実施する論文試験の評価は第2次試験で行う。(第1次試験合格者のみ採点)  
また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。(第1次試験合格者のみ判定)

#### イ 事務（総合分野コース）

試験種目	配点	内 容
第1次試験	教養試験	100点 [多肢選択式・・・50問 2時間30分] 公務員として必要な一般的な知識及び知能についての筆記試験
	エントリーシート	100点 [2時間] ①志望理由、②自己PR、③チャレンジした経験の3つのテーマで出題

			※事前提出ではなく、第1次試験当日に試験会場で記入。
	論文試験	120点	[1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
	適性検査	—	職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点	集団討論及び個別面接による人物についての口述試験

(注) 第1次試験で実施する論文試験の評価は第2次試験で行う。(第1次試験合格者のみ採点)  
また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。(第1次試験合格者のみ判定)  
なお、エントリーシートは、第2次試験の人物試験の参考資料としても使用する。

#### ウ 事務 (キャリア総合コース)

試験種目		内 容	
第1次試験	基礎能力試験	[多肢選択式・・・70分]	職務に共通して求められる基礎的な能力についての筆記試験 (SPI3 (基礎能力のみ))
	アピールシート	[90分]	県職員として働く上で有用と考える経験等のテーマで出題 ※事前提出ではなく、第1次試験当日に試験会場で記入。
	適性検査		職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験		集団討論及び個別面接による人物についての口述試験

(注) 配点は第1次試験200点、第2次試験600点。  
また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。(第1次試験合格者のみ判定)  
なお、アピールシートは、第2次試験の人物試験の参考資料としても使用するとともに、人物試験において記載内容をアピールしてもらう。

#### エ 警察行政

試験種目		配点	内 容
第1次試験	教養試験	150点	[多肢選択式・・・50問 2時間30分] 公務員として必要な一般的な知識及び知能についての筆記試験
	論文試験	200点	[1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
	適性検査	—	職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	500点	個別面接による人物についての口述試験

※警察行政の第2次試験は、警察本部に委任して実施。

(注) 第1次試験で実施する論文試験の評価は第2次試験で行う。(第1次試験合格者のみ採点)  
また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。(第1次試験合格者のみ判定)

なお、第1次試験で実施する論文試験は、第2次試験の人物試験の参考資料としても使用する。

#### (4) 試験日程

##### ア 事務（一般コース、総合分野コース）、警察行政

受付期間		3月1日（火）午前9時～5月18日（水）午後5時 ※原則としてインターネットによる申込とする。	
第1次試験	試験日	6月19日（日）	
	試験会場	鳥取会場：鳥取県庁、とりぎん文化会館 米子会場：米子コンベンションセンター 東京会場：ビジョンセンター東京八重洲南口 大阪会場：JEC日本研修センター心齋橋	
	合格者発表	6月30日（木）（予定）	
第2次試験	試験日	警察行政以外 7月中旬～7月下旬のうち指定する1日（予定）	警察行政 8月3日（水）（予定）
	試験会場	警察行政以外 鳥取県庁	警察行政 鳥取県警察本部
	採用候補者発表	警察行政以外 8月上旬（予定）	警察行政 8月22日（月）（予定）

※5月8日（日）及び6月19日（日）に実施予定の大学卒業程度の他の職種（全職種）との併願は不可とする。

##### イ 事務（キャリア総合コース）

受付期間		3月1日（火）午前9時～4月4日（月）午後5時 ※原則としてインターネットによる申込とする。	
第1次試験	試験日	5月8日（日）	
	試験会場	鳥取会場：鳥取県庁 米子会場：米子コンベンションセンター 東京会場：AP新橋 大阪会場：JEC日本研修センター心齋橋	
	合格者発表	5月19日（木）（予定）	
第2次試験	試験日	6月上旬のうち指定する1日（予定）	
	試験会場	鳥取県庁	
	採用候補者発表	6月下旬（予定）	

※6月19日（日）に実施予定の大学卒業程度の他の職種（全職種）との併願は不可とする。

#### (5) その他

(3) 及び (4) の内容は、新型コロナウイルスの感染状況、申込状況等により一部変更することがある。

#### 2 広報

別途受験案内を作成し、県の機関等で配布するほか、その内容をホームページ等で公表する。  
また、求人サイトへ求人情報を掲載する。

#### ◇議案第3号

鳥取県職員採用試験（令和5年4月採用予定 民間企業等経験者対象）の実施について、事務局が

説明し、原案のとおり決定した。

【説明】

令和5年4月1日採用予定の標記の試験を、以下のとおり実施する。

1 試験の概要

(1) 試験の目的

公務部門に民間等の知識・経験を導入し、新たな業務増や政策課題等に対応するとともに、組織・人事の活性化を図る。

(2) 募集職種・採用予定者数

職 種	採用予定者数
事務（民間企業等経験者対象）	8名程度

(3) 受験資格

ア 年齢

昭和38年（1963年）4月2日以降に生まれた人であること。

イ 資格・職務経験等

民間企業等（公的団体を含む。）における職務経験を通算して5年以上有している人

- ①「職務経験」は、平成24年4月1日から令和4年3月31日までの間に、社員等として1つの民間企業等（公的団体を含む。）に1年以上継続して就業（1週間の労働時間数が通常の労働者の所定労働時間数のおおむね3/4以上の就業）した期間が該当し、職務内容は問わない。
- ②1年以上継続した職務経験が複数ある場合は、それらを通算することができる。
- ③1年未満の職務経験は通算できない。ただし、雇用期間1年未満の雇用契約が更新されることにより、同一の民間企業等（公的団体を含む。）に1年以上継続して就業した場合は、その期間を「1年以上継続して就業した期間」として取り扱う。
- ④上記のいずれにおいても、期間を通算する計算は月単位で行い、月の中途中で就職又は退職した場合は、その月は全て就業していたものとみなす。

ウ 国籍要件

日本国籍を有しない人は、就職に制限のない在留資格を取得しているか、令和5年3月31日までに取得見込みであること。

(4) 試験内容

試験種目	配点	内 容
第1次試験	基礎能力試験	100点 [多肢選択式・・・60分] 公務員として必要な一般的な文章読解、数的処理、論理的思考等の基礎能力、人文・社会、自然に関する一般知識についての筆記試験
	アピールシート	120点 [90分] ①職務経験・技能、成果等、②経験等の県政への活用 の2つのテーマで出題。 ※事前提出ではなく、第1次試験当日に試験会場で記入。
	適性検査	— 職務遂行等に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点 個別面接による人物についての口述試験 民間企業等における経験の有用性等についての口述試験

(注) 第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。(第1次試験合格者のみ判定。)

なお、アピールシートは、第2次試験の人物試験の参考資料としても使用するとともに、人物試験において記載内容をアピールしてもらう。

(5) 試験日程

受付期間		3月1日(火) 午前9時～4月4日(月) 午後5時 ※原則としてインターネットによる申込とする。
第1次 試験	試験日	5月8日(日)
	試験会場	鳥取会場：鳥取県庁 米子会場：米子コンベンションセンター 東京会場：AP 新橋 大阪会場：JEC 日本研修センター心斎橋
	合格者発表	5月19日(木) (予定)
第2次 試験	試験日	6月中旬のうち指定する1日(予定)
	試験会場	鳥取県庁
	採用候補者発表	6月下旬(予定)

(6) その他

(4) 及び (5) の内容は、新型コロナウイルスの感染状況、申込状況等により一部変更することがある。

2 広報

別途受験案内を作成し、県の機関等で配布するほか、その内容をホームページ等で公表する。また、転職サイトに掲載する。

【質疑等】

委員：第1次試験のアピールシートは当日に試験会場で、手元にメモや資料等は一切ない状態で記入するのか。

事務局：そうである。記入の際、受験者が使用できるのは筆記用具のみである。

委員：もちろん受験者は事前に準備はするのだろうか。わかりました。

委員：アピールシートの出題は毎年概ね決まっているのか。

事務局：一般的な就職試験と同じである。

◇議案第4号

鳥取県警察官採用試験(令和5年4月採用予定 警察官A・B(1回目))の実施について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説明】

令和5年4月1日採用予定の標記の採用試験を以下のとおり実施する。

1 概要

(1) 試験区分・採用予定者数

試験区分		採用予定者数	
警察官A	警察官(男性)	11名程度	
	警察官(女性)	3名程度	
	警察官(武道)	柔道	1名程度
		剣道	1名程度
	警察官(サイバー犯罪捜査官)	1名程度	
警察官(チャレンジコース)	3名程度		
警察官B	警察官(チャレンジコース)	3名程度	

(2) 受験資格

ア 年齢要件

(ア) 警察官A

昭和62年4月2日以降（警察官〈サイバー犯罪捜査官〉は昭和59年4月2日以降）に生まれた人

(イ) 警察官B

昭和62年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人

イ 学歴要件

(ア) 警察官A

学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和5年3月31日までに卒業する見込みの人（人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。）

(イ) 警察官B

警察官A以外の人（学校教育法による高等学校、中等教育学校又は特別支援学校高等部（各学校の専攻科を除く。）を令和5年3月31日までに卒業又は修了する見込みの人を除く。）

ウ 国籍要件

日本国籍を有していること

エ その他の要件

(ア) 警察官〈武道〉を受験する人にあつては、次のいずれかに該当する人

a 柔道については、公益財団法人講道館が認定する柔道3段以上の段位を有すること

b 剣道については、一般財団法人全日本剣道連盟が認定する剣道3段以上の段位を有すること

(イ) 警察官〈サイバー犯罪捜査官〉を受験する人にあつては、情報処理の促進に関する法律第9条第1項に規定する情報処理安全確保支援士試験又は第29条第1項に規定する情報処理技術者試験に合格していること（基本情報技術者試験、ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験及び初級システムアドミニストレータ試験を除く。）

(3) 試験日程

受付期間	3月18日（金）～4月18日（月）（消印有効） （インターネット受付：3月18日（金）午前9時～4月18日（月）午後5時）	
第1次試験	試験日	5月8日（日）
	試験会場	鳥取会場：鳥取県警察本部庁舎 米子会場：国際ファミリープラザ 東京会場：AP新橋 大阪会場：JEC日本研修センター心齋橋
	試験種目	教養試験（警察官（チャレンジコース）以外）、基礎能力試験（警察官（チャレンジコース）のみ）、適性検査、資格加点（警察官（男性）、警察官（女性）受験者のうち英語、中国語、韓国語、ベトナム語、スペイン語、柔道、剣道、財務、情報処理において一定の資格等を有する者に加点）
	合格者発表日	5月19日（木）（予定）
第2	試験日	6月27日（月）～6月29日（水）（予定）
	試験会場	鳥取県警察本部庁舎、鳥取県庁、鳥取県警察学校

試験種目	人物試験（個別面接）、論文試験（警察官Aのみ）、作文試験（警察官Bのみ）、身体検査、体力検査、実技（警察官〈武道〉受験者のみ）、専門試験（警察官〈サイバー犯罪捜査官〉受験者のみ）
採用候補者発表日	7月28日（木）（予定）

※上記内容は、新型コロナウイルス感染症の感染状況、申込状況等により変更する場合がある。

※第2次試験は、警察本部に委任して実施する。

（注）第1次試験で実施する適性検査の評価は第2次試験で行う。（第1次試験合格者のみ判定する）

## 2 広 報

別途受験案内を作成し、県の機関等で配布するほか、その内容をホームページ等で公表する。

### 【質疑等】

委 員：サイバー犯罪捜査官の採用予定者数は1名程度で大丈夫か。捜査官が不足しているようなことはないか。

事 務 局：警察の内部状況はわからないが人材がなかなか得難いということもある。今年度も採用予定者数、採用候補者数ともに1名だった。

委 員：サイバー犯罪は増加していると聞いている。捜査官の採用予定者数も本当は2、3名程度いた方がよい、というようなことはないか。

事 務 局：警察なりに計画的に採用を行っておられるところと承知している。

委 員：確かに、一時に人材を確保することは難しいかもしれない。

### ◇議案第5号

職員の採用選考について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

### ◇報告第1号

公文書開示請求に対する開示決定等に係る専決について、事務局が説明した。

## 六 次回人事委員会の開催

令和4年3月1日（火）午前9時40分から開催することとした。